

JIZAKE IBARAKI

百酒繚乱

関東屈指の酒蔵を有する茨城県。常陸風土記に記された頃から豊穡の地として栄えてきた。肥沃な大地は美味しい米を育て、清らかに澄んだ水が滾々と湧く。この地で酒造りが盛んになったのは必然だったのかもしれない。そんな茨城県には40もの酒蔵が名を連ね、多くの杜氏たちが銘酒を醸している。近年、そんな茨城の地酒が美味しいと評判を呼んでいる。事実、茨城県内で醸される純米酒や純米吟醸酒をはじめとした特定名称酒の評価が軒並み高くなっているのだ。

そんな茨城県の地酒に熱い視線を送る人物がいる。それがCRAFT SAKE COMPETITION実行委員であり、日本酒の魅力を探求し続ける中田英寿氏だ。彼がいま茨城で最も注目している2つの酒蔵を巡る旅から本誌ははじまっていく。

さらに中田氏の日本酒考と茨城の食材を使った料理とのペアリングまで深掘りしてみた。常陸牛や新ブランド豚・常陸の輝きなど多くの魅力的な食材に恵まれた茨城県には、この地を訪れる理由になる美味しい肴と銘酒があることを知ってもらいたい。

さらに後半部分では新たに誕生した常陸杜氏についての紹介。またそんな杜氏たちが醸す、いま買える茨城の地酒の中でも選りすぐりの65本をレビューする。茨城の地酒を知り尽くす3人の達人と全国の酒蔵を巡るもうひとりの達人。4人が実際に市販されている酒を飲み比べ、その酒質や美味しさを評価した。茨城の地酒の魅力を紐解くきっかけがこの一冊につまっている。茨城の地酒の魅力を届けよう。

目次

中田英寿が考える

日本酒と茨城の地酒

P04

茨城地酒に・ほ・ん・も・の

可能性を追求する酒蔵 来福酒造(筑西市)

人と酒と町を結ぶ嫁杜氏 結城酒造(結城市)

P06
P08

美味とともに語らう

中田英寿の日本酒の楽しみ方

P10

茨城の酒造り変革期
誕生、常陸杜氏

P12

四賢人が選んだいばらきおすすめ65本
地酒の達人65選

P14

常陸の国*茨城地酒探訪図
酒蔵一覧

P24